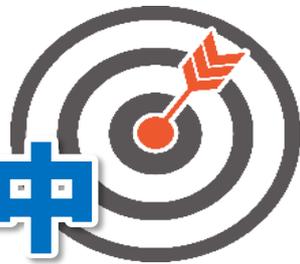


2026
ズバリ! 的中



日本史

立命館大学

禁中並公家諸法度の史料に関する
空欄補充問題がズバリ的中

入試問題

2月3日実施 全学部
大問II C

II 次の文章(1)~(3)を読み、空欄 A ~ G にもっとも適切な語句を記入し、(a)~(h)の問いに答えよ。

(2) 江戸に幕府を開き、全国覇権を確立した徳川家康は、天皇・朝廷が自ら権力をふるったり、その権威が諸大名に利用されることを抑えるために、天皇・朝廷を厳しく統制した。1615年には、天皇・朝廷を統制する目的で禁中並公家諸法度十七条が制定されたが、その第一条からは、天皇の政治的活動を抑え込もうとする意図が見て取れる。また、第七条において、武家と公家の官位を明確に区分したのは、それ以前の時代に見られた武家が朝廷官位に就く事態を回避しようとしたためであった。このほか幕府は、朝廷・公家に対しては、幕府が人選した公家二名の C を通じて実務の細部に至るまで指示を与え、また当初は京都市中支配や西日本の諸大名の監視のためにおかれた京都 D を通じて朝廷・公家への日常的監督を行った。このため17世紀半ば以降には、京都 D は専ら朝廷・寺社の監督を行う役職に変わっていった。

しかし、強大な幕府権力にとっても、古代以来の天皇・朝廷の権威は侮れないものだった。後水尾天皇に対して、徳川秀忠の娘徳川 E を入内させて懐柔に努めざるをえなかったのも、幕府が天皇・朝廷の動向に気配りしていたことを物語っている。また、改元は、幕府が実質的に決めていたとはいえ、天皇・朝廷の権限であることが禁中並公家諸法度第八条で明示され、最終的には天皇・朝廷が裁可して決定されていた。このほか、必ずしも幕府政治を否定するものではないものの、天皇・朝廷が継続していることを強調して日本の歴史を描きだす儒学者が少なからず存在していたことは、のちの尊王論の伏線になるものだった。

(c) 下線部③に関して、この法度の第一条の条文には、「天子諸芸能の事、第一御 也」とある。空欄に入る、もっとも適切な語句を答えよ。

河合塾

大学受験科 基礎シリーズ
日本史 演習編 第12講 史料C

☐頻出史料チェック☐

- C 一、天子諸芸能の事、第一御 (ア) なり。……
一、^(イ)紫衣の寺、住持職、先規希有の事なり。近年猥りに勅許の事、……甚だ然るべからず。

(1) 空欄(ア)に適する語は何か。